ご相談は担当書記にご連絡ください
担当書記：工藤　真由　080-5699-0138
秋山　風夢　090-4246-1871
メール：kudou@doken-shibuya.jp
akiyama@doken-shibuya.jp

ほくぶの日々

発行：北部分会
編集：北部分会教宣部
住所：渋谷区幡ヶ谷2-18-6
電話：03-6304-2315

拡大は組合仲間の交流の場

秋の拡大の訪問行動は、９月９日より毎週水曜日と木曜に分会役員が皆さんのもとに分会レクのシャインマスカット狩りのお誘いと現状調査のアンケートを取りに伺っております。組合は地域社会なので、北部の維持と発展にご協力ください。皆さんにお会いするために10月末まで続きます。

【分会教宣部　大鐘　弘資】

９月９日は本町地域、10日は笹塚地域、16日は上原地域に参加しました。

今回の拡大は、毎回レンタカーを使って各地域の組合員さんの登録住所を漏れなく訪問し、改めて北部の組合員さんの状況を聞いたり、組合の現状を伝え、北部分会の交流を深めることが目的です。

お留守の場合でも、ドアの取っ手やその付近に透明な袋に入った組合の行事や拡大の資料を配り、シャインマスカット狩りのチラシをアピールしました。

本来土建の多くの組合員は、一般の健康保険より優遇された土建国保に加入しています。

過去、土建国保10割給付の時代から比べれば、大きな優遇を感じないかもしれませんが、現在の皆さんの月給で通常の社保や国保に加入すれば、共済も含まれた組合費を入れた金額より高い保険料を支払うことになります。

その優位性を守るためにも組合としての運動が必要です。

皆さんは組合員です。

組合を存続させる拡大への協力をお願いします。



９月10日　笹塚地域　㈱アサノ電設さん



９月10日　笹塚地域　Cハート99さん

母の思いを全国へ

第71回　日本母親大会

【分会教宣部　小泉　淳子】

日本母親大会に渋谷区から東京代表として３名出席しました。

以前10年程前に岩手県で開催された時は震災から５年しかたってなかったので、その後の被災地の状況が気になり、どうしても確かめたくて参加の運びとなりました。

１日目は全体会で会場に行くと前泊されてた大先輩２人と会えました。

以前も岩手で一緒だった渋谷母親実行委員の仲間です。私の顔見て安心した様子で、子供を待ってた母親の様に笑顔でした。

会場は日本全国から３千３百人程で埋め尽くされて、地元の方は立ち見の方もいる位満席です。この日は全国でリモート参加の方も５千人程。テレビ朝日の「羽鳥慎一モーニングショー」で人気の猿田佐世弁護士が記念講演で「新しい外交を切り拓く　平和、人権、くらしが守られる社会を」と題して近年の社会情勢の講演となりました。



渋谷区は３名出席
中央小泉さん

文化行事では地元の六郷すずめっこ、仙台すずめ踊りを披露してくれました。

２日目が有るので、この日は東京組全員がバス２台で宿の緑水亭へ91人の参加者です。

大宴会場で夕食を囲みながら各グループごとに自己紹介で楽しいひと時でした。

次の日の早朝に露天風呂で裸の付き合い。朝食はバイキングを楽しみました。

前日から仙台市内では街の大通りに多くのブースが作られて、ロックフェスティバル開かれていました。

２日目の分科会では15のテーマに別れ、見学分科会は宮城県コース・岩手県コース・陸前高田コース・福島県コース・大熊コースとそれぞれバスで行きます。

私は特別企画の東日本大震災、東京電力福島原発事故から15年その教訓から学ぶべきことをテーマの会場へ行きました。

福島からの報告などを資料と共に見たり聞いたりしましたが未だ余りにも問題が多く、家庭電気をＬＥＤに切り替え原発を減らしたり、大型風力発電の集中立地、世界最大の水素製造拠点も考えています。

一時ソーラーパネルを作る為に山の木を切り土地を広げて設置も試みたが、水害により土砂崩れが起きて別の被害が出たと言う。

私達に何が出来るか。

日本全国で個々に考え、出来る事から一歩ずつと思いました。



六郷すずめっこ、仙台すずめ踊り

お知らせ

秋の拡大やってます。
皆さんの周りに土建を必要としている人がいないか、改めて見直して声を掛けてみてください。
よろしくお願いします。

北部分会役員一同

⇒dokensib@green.ocn.ne.jp